

D 保健師（北保健センター 男性）

1. 派遣された期間

2月 5日（月）～ 2月 9日（金）

2. 派遣された場所

能登町

3. 担当した業務内容

避難所巡回、個別訪問

4. 派遣されたときの現地の状況

水道、電気に関しては復旧している。トイレは紙を流すことができなかったので大きな袋にまとめて捨てた。建物は全壊しているものもみられたが部分倒壊しているものが多かった印象。

5. 被災者の様子

避難者で対応した人の健康状態は発熱や血圧の高い人が多かった。発熱者やあまりに血圧が高い人には病院受診を促し、そうでない方には生活上気を付ける点など指導した。避難所では他の職員と避難者の健康状態を共有しながら支援した。

6. 避難所の様子

物資は十分にあった。生活空間はスペースとしては狭く、多くの人が段ボールベッドの上で生活していた。

7. 現地で困ったこと

土砂崩れで通れない道があった。

8. 派遣を終えて感想

避難者の生活環境は簡単な仕切りだけでプライバシーは守られていない。スペースも狭くにおいや音なども遮るものがない。そのため寝れなかったり、食欲がわかなくなったりと生活の質が著しく低下してしまうと改めて実感した。